

授業づくり めもらんだむ



皆さんこんにちは。私たち「教職員支援アドバイザー」は主に経験の少ない先生方の支援を行うために日々活動しています。昨年度はのべ255コマの授業を参観し、計105人の先生方を支援させていただきました。授業を観させていただく中で気づいたこと、お伝えしたいことを「授業づくり めもらんだむ」と題してまとめてみました。少しでも先生方の授業づくりの参考になればうれしいです。

今回は授業をどのような流れで構想していけばいいのか、その最もベーシックな部分を図示してみました。



授業づくりの流れ

授業の流れ

目標

めあてを示す

指導

学習活動

評価

まとめ・振り返り

① 目標(ねらい)を設定する

身に付けさせたい内容はなんだろうか
育てたい能力は何だろうか
子どもにはどのように明示しようか(⇒「めあて」)

② 目標(ねらい)が達成されたときの 子どもの姿をイメージする

子どもがどのようになっていれば成功なのか
新たに何ができるようになればいいのか
考え方、行動や態度がどう変わったらいのか

③ 目標(ねらい)を達成するための 学習活動を考える

どうしたら子どもたちの思考がはたらくのか
予想されるつまずきをどう乗り越えさせるのか
どのような形態・教具・手法などが工夫できるのか

授業の前提として子どもの
実態把握や学級づくりはと
ても大切です！

学習指導要領との関連
他学年・校種間の系統性

評価につなげる

課題設定
教材研究
教具・機器の工夫
学習形態
発問・板書計画など

授業後に「そうだったのか！」「もっと知りたい！」などの感想が出れば最高ですね！



乙訓教育局教職員支援アドバイザーは乙訓教育局管内の先生方を支援するために2名配置されています。

授業づくりや学級経営、生徒指導などについて「ちょっと誰かと相談できたらいいな」「何かアドバイスがほしいな」など要望をお持ちの先生方がおられましたら、所属校の校長先生にご相談ください。

